

報告事項 サ

「とっとり子育て親育ちプログラム」の発行及びファシリテータ派遣について

「とっとり子育て親育ちプログラム」の発行及びファシリテータ派遣について、別紙のとおり報告します。

平成24年3月17日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

「とっとり子育て親育ちプログラム」の発行及びファシリテータ派遣について

家庭・地域教育課

1. 「とっとり子育て親育ちプログラム」集の発行について

子育ての悩みや課題を題材に、ワークショップや話し合いを通じて親同士のつながりを深め、家庭教育について学びあう機会を提供する参加体験型の学習プログラム「とっとり子育て親育ちプログラム」集を発行した。



<プログラムの構成と流れ> (ファシリテータが進行)

1 うちとける (10分)

- ・簡単なゲームなどで、初対面の緊張をほぐし、気軽に思いや考えが話せる雰囲気を作る。

2 話し合う (30分)

- ・身近なテーマについて、自分の思いをシートに記入し、グループで意見交換を行う。家庭教育の悩みや情報を共有し、共感しながら、楽しく話し合いを進める。

3 気づく (10分)

- ・学習で気づいたことをグループや全体で振り返る。他の人の感想を聞くことにより、自分の子どもとの関わり方を振り返り、新たな気づきが生まれる。
- ・保護者同士の一体感も深まり、ネットワークが生まれる。



<プログラムの例> 進行マニュアル

3. 親子のコミュニケーション①<子どものいいところ>

① 子どものいいところ みつけた!!

※親子のいいところを、親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。

※親子のいいところを、親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。

| 学年 | 時間 | 活動 | 目的 | 留意点 |
|----|-----|--|----|-----|
| 1年 | 15分 | 1. 親子のいいところを、親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。 | | |
| | 15分 | 2. 親子のいいところを、親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。 | | |
| 2年 | 15分 | 3. 親子のいいところを、親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。 | | |
| | 15分 | 4. 親子のいいところを、親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。 | | |
| 3年 | 15分 | 5. 親子のいいところを、親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。 | | |
| | 15分 | 6. 親子のいいところを、親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。 | | |

ワークシート

子どものいいところ みつけた!!

子どものいいところを、親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。

ワーク1

わが子のいいところ

わが子の気になること

ワーク2

気になることを発見するために書いてみましょう。

※ 親子で話し合ったり、家族で話し合ったりすることで、親子の絆を深め、親子の成長を促すことができます。

今日振り返って

<主なテーマ>

- ・子どもが育つステキな言葉
- ・我が家のルール ベスト3
- ・子どものすることなすことイライラ お助け隊
- ・子育てはつらい? 楽しい?
- ・「10秒の愛」で子どもを幸せに
- ・テレビやゲームにルールはあるの?
- ・「宿題やった?」やる気を持たせる関わり方 など

※ 「進行マニュアル」と「ワークシート」を用意し、PTA役員や学校の先生方でも進行が可能である。

<活用場面>

学年・学級懇談会、PTA研修会、保育所・幼稚園・子育て支援センターでの保護者会、就学前健診・入学説明会 など、保護者が集まる様々な場面

<配布先>

保育所、幼稚園、小学校、子育て支援センター、市町村 等

2 「とっとり子育て親育ちプログラム」ファシリテータ派遣について

今年度、プログラムを進行するファシリテータを養成するとともに、ファシリテータを学校・保育所等に派遣し、プログラムの効果を検証した。

- ・ ファシリテータ養成 35名
- ・ 派遣件数 14件（小中学校 3件、小学校入学説明会等 3件、幼稚園・保育所 5件、子育て支援センター 3件）

<参加者の感想> 保護者同士、子育てについて共感できたことはよかった。真似できることは真似たい。

- ・ 実践できる内容で勉強になりました。親も子どもと一緒に成長していけたらなあと思います。
- ・ 仲の良い友人にも、話さなかった、深いところを思い切って話せてよかった。
- ・ 他の方がどのようにされているか聞いて良かった。少人数は意見が出しやすかった。
- ・ 皆が同じような気持ちでいるのにホッとした。子育てを振り返る、よいきっかけとなった。このような研修の機会が増えるとよい。

<主催者の感想>

- ・ 初めての取組で心配だったが、思っていた以上に各グループの話し合いが盛り上がり過ぎてびっくりした。保護者から「やってみてよかった」との意見が多く、またこういう機会をもちたい。
- ・ 就学前健診の待ち時間を利用して、同じ小学校に入学する予定の保育所と幼稚園の年長児の保護者に行ったが、知らない保護者同士もすぐに打ちとけあい、一体感が生まれ、入学前の不安が和らいだ気がして良かった。



<成果>

参加者アンケートでは9割以上の方が満足したと回答している。子育ての悩みや家庭教育について楽しみながら話し合うことで、「自分だけではなくホッとした」「もっと話がしたかった」など、子育て中の不安や孤立感を解消する機会となった。また、和やかな雰囲気で行われるため保護者同士の関係づくりにも大変効果的であった。

<今後の展開>

学級懇談会やPTA研修会の参加者が少なく、固定化していると言われていた中、保護者同士の仲間づくり、保護者と先生の信頼関係づくり、家庭教育の学びの場づくりは喫緊の課題である。今後「とっとり子育て親育ちプログラム」の効果を発信し、ファシリテータ派遣はもとより、学校の先生、PTA役員によるプログラムの活用を進め、子どもの育ちとともに親自身も家庭教育について学びあい、育っていくしくみをつくっていききたい。